

令和三年十月十七日 係就任式

神 示

係は 「教え」 に気付きを得て

「真理に生きる」 手本を世に示す立場社会

この立場を悟って初めて

信者の心を神へとつなぐ任が果たせる人生 神魂

係の任と立場が 得徳をかなえるえとく

悔いなき人生を歩み抜くため

人は 愛と信頼と期待でつながる出会いが必要人間

その出会いが 地域の関わりにある

係に問う

「教え」を学び 「真理」に生きる努力はいかに

この思いの強さが 救世心を芽吹かせきょうせいしん

家族・縁者 友人・知人を愛する心を育む

—— 「教え」を学び 「真理」を人生の支えに生きるなら

人は皆 悔いなき人生を歩み抜ける人間 ——

この真実を 我が「身」をもって人生

家族・縁者 友人・知人に語り伝える強さがほしい

「教え」に生きて 「真実の愛」に生きる我を目指せよ信者

この思いが 多くのひととの信頼を生み 深め人々

得徳に生きる 「人生」につながる

係の立場を忘れずに 救世心を意識してきょうせいしん

神の实在を 救いを求める人々に語るべし